

順正高等看護福祉専門学校 看護学科 スクールポリシー

制定：2018年12月1日

ディプロマポリシー

次に示す6項目の能力や要素を身に着け、かつ所定の単位を修得した学生に卒業を認定し、看護専門士の称号を授与する。

1. 人間の生命、尊厳、権利を尊重できる能力
2. 人間を統合的にとらえる能力
3. 根拠に基づいた看護を提供できる看護実践能力
4. 国際社会および地域社会の健康に対する多様なニーズに貢献できる能力
5. 看護の役割を理解し、保健医療福祉チームの一員として協働・連携できる能力
6. 生涯にわたり継続的に自己研鑽できる能力

カリキュラムポリシー

建学の理念、教育理念やディプロマポリシー等を達成するために必要な教育課程の編成や授業科目の内容および教育方法について基本的な考え方を踏まえ、看護学科のカリキュラムを分野別で構成する。

- 1年次：看護を科学的に考えるための基盤および看護の対象となる人間の理解を中心に学習する。
- 2年次：基礎分野、専門基礎分野の内容を踏まえ、対象に応じた看護について学習する。
- 3年次：臨地実習を通して、学習内容を統合し、対象に応じた看護を提供するための基本を身につけ実践する。

アドミッションポリシー

卒業認定・看護専門士授与の方針（ディプロマポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラムポリシー）に定める課程で培う能力・要素に応じて、目的意識・意欲を備えた人を幅広く受け入れます。

そのため以下の項目を基本要素として、入学試験において入学者を適正に選抜します。

- 1) 看護師になりたい意志を明確に持つ人
- 2) 基本的な生活習慣を身につけている人
- 3) 基本的なマナーを身につけている人
- 4) 看護を学ぶための基礎学力を身につけている人
- 5) 相手を尊重できる人
- 6) 他者と協調して行動ができる人
- 7) 自ら学ぶ姿勢があり、問題解決のために意欲的に取り組むことができる人